「東京しごと財団職場体験実習助成金支給申請書兼請求書」の書き方

可能であれば、欄外に捨印を
押印してください（印鑑登録された印）。

申請日

〈法人の場合〉
「所在地」、「法人名称」及び「代表者職・氏名」は登記簿どおりに記載

〈個人事業主の場合〉
・所在地　　：個人事務所の住所を記載
・法人名称　　：個人事務所名を記載
・代表者職・氏名：個人事務所の代表者の個人名のみを記載

印鑑登録された印を押印

（第２号様式）　　捨印

令和○年４月28日

殿

所　在　地　東京都千代田区飯田橋■丁目■番
法　人　名　称　株式会社○○○○
代表者職・氏名　代表取締役　しごと　花子　印

東京しごと財団職場体験実習助成金支給申請書兼請求書

東京しごと財団職場体験実習助成金の支給につ
支給要綱第9条の規定に基づき、下記のとおり申請

記

申請窓口の所在地が、「履歴事項全部証明書」（法人の場合）や「個人事業の開業・廃業等届出書」（個人事業主の場合）に記載されていない場合は、
その所在地で事業を営んでいることが確認できる書類（※）を提出すること。
※光熱水費の領収証、賃貸借契約書（申請日時点で有効のもの）等

1　申請対象事業所等

申請窓口事業所	名　称	株式会社○○○○　△△営業所		
	事業所所在地	〒■■■－■■■■ 東京都港区新橋■丁目■番■号		
	担当部署	総務部　総務課	担当者氏名	東京　太郎
	ＴＥＬ	■■（■■■■）■■■■	メールアドレス	Tokyo@aaaa.co.jp
雇用保険適用事業所番号		■■■■－■■■■■■－■		
常時雇用する労働者数（直近の６月１日現在）		220.5人　※1		
常時雇用する労働者数（申請日現在）		☑40人以上300人以下　□40人未満		
実習	実習期間	令和○年４月20日から令和○年４月24日まで（５日間） ☑４時間以上×５日間以上の実習である。		
	実習場所（※実習先機関）	名　称（株式会社○○○○　△△営業所） 所在地（港区新橋■丁目■番■号）		
	障害特性への配慮等	☑東京しごと財団の随時紹介（※2）や面談会の場を通じて、配慮事項等を実習前に確認して実習を行った。 □面談の場を通じて、配慮事項等を実習前に確認して実習を行った。 □その他特記すべき事項（　）		
受入実習生	所属支援機関	名　称（就労移行支援事業所□□□□） 所在地（中央区新川■丁目■番■号）		
	実習者名	（名字のみをカタカナで記入）チヨダ		
	障害種別	身体・知的・精神・発達・難病・高次脳機能		
	同一の実習生に係る他の助成金等の受給	あり・なし		

※1 短時間労働者（常時雇用する労働者のうち、１週間の所定労働時間が20時間以上30時間未満の労働者）は、１人を0.5カウントで計算
※2 財団の障害者雇用支援アドバイザー（以下アドバイザーという。）が企業へ障害者（就労支援機関等に登録している）を随時紹介するものです。

（裏面に続く）

雇用する労働者がいる場合は必ず記入

■常時雇用する労働者数が40人以上の企業等
→障害者雇用状況報告書の（ハ）と同じ数を記入
■常時雇用する労働者数が40人未満の企業等
→常時雇用する労働者雇用状況報告書兼誓約書の（ウ）の数を記入

該当するものに✓